

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 宮城県気仙沼市立条南中学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 所在地 〒988-0053
宮城県気仙沼市田中前四丁目8番地
 E-mail jounan-chu@kesenuma.ed.jp
 Website _____
 児童生徒数 男子 99名 女子 88名 合計 187名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（共生)

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1 本校のESDでめざすもの

(1) ESDのねらい

- ・地域の環境を知り，地域を守る意識を高めるとともに，震災時の避難の仕方など，災害発生時に対応できる力を養う。
- ・人，自然，地域社会とのつながりや関わりを考え，人々と積極的に交流し，共に生きていこうとする態度を身に付ける。

(2) ESDで育てたい資質・能力

- ・自ら課題を発見し探究する力：課題発見能力，計画力，自主性
- ・積極的に人とふれあう力：コミュニケーション能力
- ・分かりやすく表現し伝える力：まとめる力，表現力，発表力

2 本年度のESDの実践事例

(1) 各学年毎の学習目標

	1年「地域と防災」 ～地域を知る～	2年「未来への扉」 ～自分を見つめる～	3年「共生」 ～共に歩む～
目標	地域の環境を知り，地域を守る意識を高めるとともに，震災時の避難の仕方や，災害発生時に対応できる力を養う。	職場体験や先輩との交流を通して，働くことや学ぶことへの関心を高め，生き方についてじっくり考える力を養い，自己理解を深める。	地域の人々との関わりや共同的に活動することを通して，地域の一員としての自分の役割や責任を果たす力を身に付ける。

(2) 1学年の実践事例

- ① 防災マップづくり：通学路の危険箇所調査を行い，防災マップを作成し発表会を行った。
- ② ロープワーク：災害時の簡易テント作りや人命救助などに生かせる技の習得に努めさせた。
- ③ 救急救命講習：呼吸や心臓が止まった人の救命処置として，救急車が来るまでの6分間（全国平均）に少しでも命をつなぐための技術の習得に努めさせた。
- ④ サバメシづくり：家庭に常備されている食材を使用して食事作りを行った。
- ⑤ 簡易ランタンづくり：身近にあるサラダ油、ビン、缶を使い，灯りを作った。
- ⑥ 生活水濾過装置作り：身近にあるもので生活用水作りを体験した。
- ⑦ 防災マニュアル作り：①～⑥の学習のまとめとして，学んだことを生かして自分と家族を守るための防災マニュアルを作成し，家庭内に掲示させた。

《 活動の様子 》

(①防災マップ作り)



(⑤簡易ランタン作り)



(⑥生活水濾過装置作り)



(3) 2学年の実践事例

- ① 職場体験学習：2学年生徒57名が7月に2日間にわたり、21カ所の事業所で職場体験学習を行った。
- ② 立志式：2月に予定されている立志式に向けて、「みやぎの先人集」を読み、先人達の志を学び、自分の志について考えさせた。立志式では自分の志を保護者の前で述べた。

《 職場体験学習の様子 》



(4) 3学年の実践事例

- ① 福祉についての講話や体験学習（高齢者体験，視覚障害者体験，点字体験）を通して社会の中で「共に生きること」について学んだ。
- ② 地域の人々との関わりや共同的に活動することを通して，地域の一員として自分の役割や責任を果たす力を身に付けさせるため南郷市営住宅の住民の方と交流学习を行った。内容としてはボランティア活動，昔の遊び，調理実習，グラウンドゴルフ，防災サミット（避難計画についての討論）であった。

《 体験学習の様子 》

《 交流学习の様子 》



(高齢者体験)



(調理実習)



(防災サミット)

3 ESD推進上の課題や次年度改善を図ろうとしている点

今年度は文化祭で各学年毎、ステージ発表を行ったことで、生徒同士だけでなく保護者や地域の方にも学習内容を発表することができた。しかし、各学年毎の計画と活動であるために、他学年の様子が分かりづらくなってしまった点もあった。

そのため、変更点や活動時の留意点などの累積方法を工夫し、次年度の計画を見直していきたい。また、体験学習を行う際は各学年のテーマにおける探求的な活動を展開することをしっかり意識して指導していきたい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）